



町議会議長 小林 宏

2007

# 新春を迎えて



町長 金長 義郎

新年あけましておめでとう  
ございます。

日頃より町民の皆様方にお  
かれましては、平成19年の新  
春を健やかに迎えのことに  
お慶び申し上げます。町政推  
進のための諸施策に対しまし  
て、町民の皆様方の深いご理  
解とご協力をいただき、心よ  
りお礼申し上げます。

さて、昨年は、まちづくり  
の根幹であり町の最上位計画  
となります「第1次城里町総  
合計画」の策定、町民の目指  
すべき規範としての「町民憲  
章」の制定、さらに、町民に  
いつまでも親しみ愛される城

謹んで新春のお祝いを申し  
上げます。町民の皆様には、  
常日頃町政に対するご理解を  
賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ります  
と、わが国は戦後最長といわ  
れる好景気にあるといわれて  
おりましたが、こと地方経済  
はまだ国が認めているような  
好況感にひたれない厳しい環  
境が続いております。

特に、町内の消費動向は、  
消費の伸び悩み傾向が続いて  
いるところであり、商店は大  
きな影響を受けているところ  
でありますし、さらに農家に

里町の象徴としての「町の  
花・木・鳥」を制定しました。

その間、農業委員会委員や町  
議会議員の選挙等も行われ新  
たな体制が固まり、総じてま  
ちづくり元年としての方向づ  
くりや体制づくりの年でもあ  
りました。

主な施策といたしまして  
は、特に4つの重点事業に取  
組んでまいりました。

■消防署所の設置につきまして  
は、町民の皆様が、安全で  
安心した生活を一層確保でき  
るよう、石塚地区に消防署所  
建設を進めています。消防自  
動車、高規格救急車を配備し  
て、町内全域の常備消防業務  
を本年4月1日から水戸市に

いたっては夏の長雨や暖冬の  
影響から、米の出来秋収量の  
減少やキャベツ等の出荷抑  
制・廃棄処分などにより生産  
農家にも大きな痛手をもたら  
しました。

また、連日のようにマスコ  
ミ報道がされたいじめや虐待  
などにより命の尊さや家庭、  
学校、地域社会などそれぞれ  
における徳育のあり方につい  
て考えさせられた1年でもあ  
りました。

行政施策の推進では、合併  
関連事業のうち安心した町づ  
くりのための消防署所の着工  
や交通不便者の足としてのデ  
マンド交通の整備、水道未普

事務委託してまいります。

■グリーンツーリズム施策に  
つきましては、昨年2月に  
「原木きのこ栽培植菌体験」  
を開催したところ、町内外よ  
り多数の皆様方にご参加いた  
だきました。今後、このよう  
な仕掛けを行いながら交流人  
口の増を図り、農林業の振興  
と地域活性化につなげてまい  
ります。

■交通不便者の足となる町内  
全域を対象とした新交通シス  
テムについては、本年2月1  
日からデマンドタクシー方式  
により試行運転を開始いたし  
ます。

■また、未給水地区の給水供  
給施設の整備については事業  
及地区への給水事業などの取  
り組みがなされ、合併関連事  
業が一つ一つ見えてまいりま  
した。

しかしながら、町財政は各  
種歳入の減少などにより厳し  
い財政状況にあり、当分の間、  
苦しい財政運営を余儀なくさ  
れる状況であります。財政支  
出を抑え収入をどこに求める  
か、ことさら効率的で、効果  
のある事務・事業の推進や、  
自助と公助の役割分担を心が  
けていくことが大切であると  
認識しているところでありま  
す。

このような状況下におい  
て、自主・自立化への波は年

に着手したところであり、い  
つでもどこでも清浄で安心で  
きる良質な水道水の安定供給  
に努めてまいります。

そのほか、合併特例債事業  
により、「国道123号バイ  
パス関連事業」「阿波山徳蔵  
線」「徳蔵倉見線」等の整備  
に町が一部事業主体となり整  
備促進を図るとともに、下水  
道事業等とあわせて基盤整備  
を進めてまいります。

非常に厳しい財政状況の中  
ではありますが、全力で取組  
む決意でありますのでなお一  
層のご支援ご協力をお願い申  
し上げ、新年のあいさつとい  
たします。

を追うごとに迫りくるものが  
あり、必要な行政のスリム化  
と自主財源の適切な確保拡大  
により、着実な行財政運営が  
求められるものと思えます。  
議会といたしましても与えら  
れた職責の中で、町総合計画  
に掲げられた各種施策の推進  
をはじめ自主・自立の町づく  
りのため、最大限の対応をし  
てまいりたいと考えていると  
ころであります。

最後に、町民の皆様のご健  
勝、ご多幸をご祈念申し上げ、  
年頭のあいさつといたしま  
す。